

# 昔も今もこれからも 福井県の北の玄関口として 魅力を発信し続ける感幸地 あわら

あわら市長(福井県) 佐々木康男



### 福井県の北の玄関口あわら

あわら市は福井県の最北端に位置し、平成16年に「金津町」と「芦原町」が合併して誕生した。日本海に面する北部には北潟湖とさまざまな野菜や果物が作られる園芸地帯、南部には莊園時代から受け継がれる穀倉地帯、東部には山林が広がる自然豊かな山間地帯がある。そして中心部には宿場町として栄えた金津地区と、明治16年開湯の温泉旅館が立ち並ぶあわら温泉地区があり、多様な自然と産業がある魅力的なまちである。市内には北陸自動車道・国道8号・JR北陸本線・えちぜん鉄道といった主要交通が走り、令和5年には北陸新幹線芦原温泉駅の開業が控えるなど、福井県の北の玄関

口として重要な地である。

### 北陸道に沿って残る歴史遺産

越前は川や海の水運が著名であるが、北陸道は京の都から東国へ抜ける街道として政治的にも重要な道であった。

金津は南北に縦貫する北陸道の陸路と竹田川の水路が交差する要衝として、鎌倉時代末期にはその地名が見られる。江戸時代には戸数639戸、本陣旅籠60戸、遊女揚屋27軒、駅馬30頭を持つ北陸道きつての大宿場町であり、福井藩が特別に金津奉行を置いて管轄した。また、竹田川から三国湊まで川船で盛んに物資の輸送が行われており、14の川船の発着場を持つ越前三大河戸の一つとされた。毎



本陣飾り物は動物や伝説の生き物、世相を反映したものなどさまざま

年夏に金津祭が街道沿いで行われ「本陣飾り物」という日用品(漆器や瀬戸物、金物など)を組み合わせて作る展示物が披露されるのが特色である。これは江戸幕府が開かれて間もない頃、金津奉行所に来る役人たちをもてなすために、町人が日用品を持ち寄って飾り物を作ったことが始まりとされ



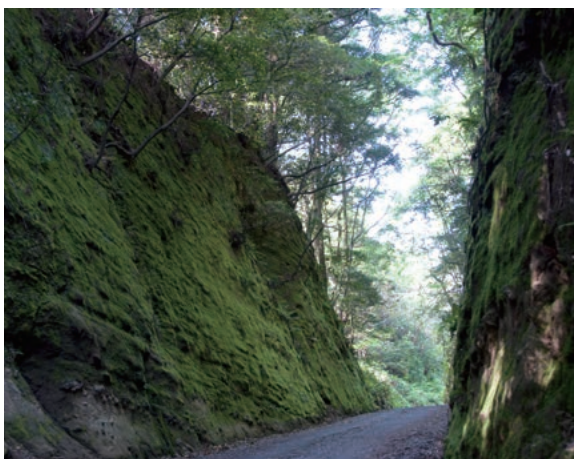
千東一里塚と榎

ている。金津から北へ抜ける北陸道の途中には、千東一里塚が残る。現存する西側の塚は保存状態が大変よく、塚と共に歳月を重ねた傍らの榎を眺めると、旅人が木陰で休んでいた往時を偲ぶことができる。さらに北へ向かうと、江戸時代に関所があった細呂木に至る。ここから加

賀へ抜ける北陸道の道中には、現在も「国境名号塔」が残るなど、当時の雰囲気の色濃く残っている。

## 北陸道から分かれる吉崎道

北陸道からは、細呂木の北で吉崎御坊へ通じる吉崎道が分岐する。その分岐からすぐの地点に、明治21年に地域住民が人力で切り拓いた「鳴谷山の切通し」(切通しとは、山や丘などを掘削し人馬の交通ができるようにしたもの)が残っており、当時のままの未舗装の切通しは県内では珍しい。吉崎は浄土真宗中興の祖と呼ばれる蓮如上人が、室町時代に北陸の布教拠点とした地で、北陸各地や東国



鳴谷山の切通し

からも信徒が集まり、巨大な寺内町を形成し、大変にぎわっていた。蓮如上人は貧しい人も平等に救われるという教えをわかりやすく説き、民衆から絶大な信頼を得ていた。今でも、地元の人から親しみを込めて「蓮如さん」と呼ばれている。毎年春に行われる「蓮如忌」では、京都の東本願寺からあわら市の吉崎別院まで蓮如上人の御影を輿に乗せ、7日間かけて信徒が徒歩で運ぶ。この蓮如上人の吉崎下向を再現する「御影道中」は340年以上続くともいわれ、北陸道と吉崎道を通って運ばれている。

## 国際的な観光地を目指して

本市は古来より人と物が行き交う交通の要衝であったが、新たに



御影道中の様子

北陸新幹線という高速交通網が整備され、さらなる交通結節点としての機能強化が図られることとなる。令和5年の北陸新幹線福井・敦賀開業に向け、芦原温泉駅周辺では駅舎や駅前広場などの整備が着々と進んでいる。新幹線延伸という千載一遇のチャンスを最大限に引き出すため、本市では「和心あふれる国際的な感幸地(かんこうち)」をコンセプトとした観光振

興戦略を策定した。

誘客拡大のためには、広域的な連携が必要である。本市の周辺には東尋坊や大本山永平寺、福井県立恐竜博物館などの有名観光地があり、そうした観光地を訪れたお客さまにあわら温泉にお泊まりいただき、またあわら温泉からこうした観光地を周遊していただくという好循環を持続させていきたいと考えている。

## 一口メモ

## 北陸道と吉崎道

### 親鸞聖人や蓮如上人がたどった 日本海側の要路

現在の北陸道は北国街道追分(上越市)から富山県(越中)、石川県(加賀)、福井県(越前)を通り、



中山道・北国街道追分(彦根市)までの約379kmの街道。越後では加賀街道、近江では北国街道と呼ぶなど、地域により名称が異なる。福井藩領の細呂木宿から加賀藩領の橋宿までの加越国境付近は、往時の北陸道の風情を今に伝える稀少な古道である。

北陸道から分かれ、蓮如上人ゆかりの吉崎御坊跡に通じる吉崎道には、「従是吉崎道 蓮如上人御舊跡」「これよりよし佐きみち」の道標などがある。

企画協力…全国街道交流会議「街道交流首長会」